

第109回経営委員会議事概要

1. 日 時：2025年5月19日（月）13:28～14:57

2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室

3. 出席委員等：・山口委員長 ・加藤委員長代理 ・相原委員 ・板場委員
・尾崎委員 ・久保田委員 ・小宮山委員 ・白須委員 ・本多委員
・内田理事長

※尾崎委員・久保田委員はWeb会議システムにより出席

4. 議事概要

【議決事項】

「基本ポートフォリオ検証等PT設置要綱の改正について」

基本ポートフォリオ検証等PTについて、構成員の交代が生じたこと、及び当該設置要綱を全面的に見直すことについて、議決を行い、出席した10名の全委員の賛成により承認された。

質疑等はなかった。

【審議事項】

「事務室拡充部分の契約について」

第5期中期計画における組織定員に応じた事務室拡張の必要性等について、執行部から説明を行い、審議において特段の意見がなかったため、議決を行い、出席した10名の全委員の賛成により承認された。

質疑等はなかった。

【報告事項】

(1) 「2024年度 サステナビリティ投資報告」(骨子)について

サステナビリティ投資に関する取組みを積極的に情報発信するため、「サステナビリティ投資報告」を作成することについて、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員A 公表については、公正な企業行動を促していく面からも、大変社会的な意義も大きいと考えている。同時に、専ら被保険者の利益のためにという GPIF の基本に、忠実につながり得るものだとも理解する。大きく期待したい。

委員B ESG・スチュワードシップ活動の効果測定に、ESG 指数のパフォーマンスがあるが、すべての運用が基本的にはサステナビリティ投資であると捉えたと、ESG 指数以外の投資においても ESG の効果が前提とされ则认为られる。この場合、ESG 指数を用いない投資の ESG 効果についても、効果測定を検討すべきではないか。

執行部 多面的な分析については、今回のサステナビリティ投資に限らず、今後、取り組んでまいりたい。

委員C 気候変動リスクに関するアンケートの分析・集計に加え、公表データが一般・商用データベースから取れるので、それと組み合わせて、横並びではない多面的な視点から、企業・産業の取組状況を見て欲しい。

執行部 はい。今後の課題と認識している。

(2) 国内インフラストラクチャー分野を投資対象とする LPS への投資コミット検討について
オルタナティブ投資分野にて検討中の国内インフラ分野を投資対象とする LPS への投資コミットについて、執行部から説明があった。

(3) 運用リスク管理状況等の報告（2024年度）
運用リスク管理状況等の報告（2024年度）について、執行部から報告があった。

(4) 足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について
足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について、理事長及び理事から報告があった。

以上